

**道新杯争奪第51回苫小牧地区小学生サッカー交歓会 兼
2017 ロバパンCUP第49回全道(U-12)サッカー少年団大会 苫小牧地
区予選 要項**

1. 目的 苫小牧の少年サッカーで活動している子供たちの一層の心身の向上とサッカー技術の向上を目指し、併せてクリエイティブでたくましい将来のサッカー選手を育成するために本大会を実施し 2017 ロバパン CUP 第 49 回全道(U-12)サッカー少年団大会に苫小牧地区代表として出場するチームを決定する。
2. 主催 苫小牧地区サッカー協会、北海道新聞社苫小牧支社
3. 主管 苫小牧地区サッカー協会第4種委員会
4. 後援 苫小牧市教育委員会
5. 協賛
6. 期 日 7月1日(土)、2日(日)
7. 会 場 緑ヶ丘公園サッカー場、早来はだしの広場、浦河アエルサッカー場
8. 参加資格
 - ①「参加チーム」は今年度に(公財)日本サッカー協会第4種に加盟登録したチームであること。
 - ②「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手で(公財)日本サッカー協会第4種登録選手であること。ただしU-6選手の参加は認めないものとする。
 - ③同一参加選手が異なる加盟チームへの移籍後、再び参加することはできない。
 - ④第4種年代の女子選手については(「クラブ申請」を承認された)同一「クラブ」内のほかのチームから選手を参加させることも可能とする。ただし、前項③は適用される。
 - ⑤引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。また、内1名以上が本協会公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有すること。
 - ⑥参加選手は健康であり、且つ大会参加に関する親権者の同意を得たものでなければならない。
 - ⑦「参加チーム」は必ず「傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険)等」に加入していること。
9. 参加チーム 「参加チーム」の構成は、選手16名以内、引率指導者4名以内とする。
10. 競技規則 (公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。
11. 競技方法

(1) 競技方法は次のとおりとする。

- ①出場チームを7ブロック（1ブロック3～4チーム）に分け、予選リーグを行う。
- ②予選リーグ各ブロック上位1チーム、計7チームと、4チームブロックの2位チームから、成績上位の1チーム（ワイルドカード）が決勝トーナメントへ進出する。
- ③予選リーグは、勝点（勝－3点、引分－1点、敗戦－0点）、得失点差、総得点、当該チーム同士の対戦成績（勝敗）により順位を決定する。なお、同率の場合は、リーグ戦終了後、PK方式（3人）にて勝者を決定する。
- ④ワイルドカードの進出チーム決定方法は、勝点（勝－3点、引分－1点、敗戦－0点）、得失点差、総得点により順位を決定する。なお、同率の場合は、リーグ戦終了後、PK方式（3人）にて勝者を決定する。

(2) フィールドの大きさは下のとおりとし、ゴールは少年用（5m×2.15m）とする。コート広さ68m×50m、ペナルティエリア12m×29m、ゴールエリア4m×13m、センターサークル7m、コーナーアーク1m、（コーナーアークの外側から7mの場所に線を引く）

(3) 試合球は公認球（少年用4号球）を使用する。

(4) 競技者の数および交代

- ①1チーム8人の競技者によって行われる。チーム競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
- ②登録できる交代要員および交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となって再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
- ③ゴールキーパーは、事前に審判に通知した上で、試合の停止中に入れ替わる事ができる。

(5) 競技者の用具

- ①競技者の用具については、実施年度の公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則」およびユニフォーム規定に従うものとする。
- ②選手番号については「参加選手」ごとに大会に登録されたものを使用する。
- ③ユニフォームの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会第4種大会部会が別途定める規定に基づくものとする。

(6) テクニカルエリア

- ①テクニカルエリア（ベンチ）に入ることができる人数は、交代要員8名、引率指導者4名とする。
- ②その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。

(7) 審判員

- ・主審、副審（2名）、予備審判の4名で運営する。ただし、交流戦審判に関しては、別途定めるものとする。

(8) 試合時間

- ①試合時間は予選リーグについては前、後半とも15分、決勝トーナメントについては前、後半ともに20分（決勝のみ15分）とし、ハーフタイムのインターバル（前半終了の笛から後半開始まで）は原則5分とする
- ②規定の時間内に勝敗が決しない場合は、予選リーグと交流リーグでは引き分けとする。順位トーナメントにおいて同点の場合はいわゆるPK方式（3人）で次回戦へ進出するチームを決定する。ただし、決勝トーナメントの準決勝及び決勝においては、前、後半5分ずつの延長を行い、なお決しないときはPK方式（3人）で勝者となるチームを決定する。

(9) その他

- ①暑熱下において、前・後半中ほどに飲水タイムを採用する。
- ②ゴールキーパーの負傷退場等により、緊急避難的にフィールドプレーヤーがゴールキーパーに変わる場合については、その競技者の番号等の表示を義務付けるものではない。

12. 懲罰

- ①本大会は、大会規律委員会を設ける。
- ②大会規律委員会の委員長は苫小牧地区サッカー協会第4種委員長が務める。委員については委員長が決定する。
- ③本大会中に警告を2度受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。
- ④本大会期間中において退場を命じられた競技者は、自動的にその次の1試合に出場できず、それ以降の処置については規律委員会で決定する。競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
- ⑤本大会諸規定および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

13. 組合せ

- ①苫小牧地区サッカー協会第4種委員会代表者会議でおこなう。
- ②フリー抽選により決定する。

14. 帯同審判

参加チームは、公認審判員（4級以上）を必ず1名以上帯同させること。
指導者の兼務を可能とするが、審判業務を最優先とすること。

15. 選手証

各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証（カードの選手証または電子選手証）を持参しなければならない。ただし、写真添付により、

顔の認識ができるものであること。

※電子選手証とは、本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

16. **開会式** 開会式は行わない。

17. **閉会式** 7月2日決勝戦終了後大会本部前にて行う。準決勝までに残ったチームの選手・監督は全員参加することを原則とする。

18. **参加料** 1チーム5000円とする。

19. **その他**

- ①試合開始30分前に本部にてメンバー表の提出とユニフォームチェックを行うこと。
- ②選手の保護者・関係者のマナー遵守（路上駐車、喫煙マナー、会場内での全ての言動、保護者・関係者を含めた「チーム内」において排出されるゴミ）については、チーム責任とする。
- ③帯同審判で大会を運営するので、各チームは審判割り当てを遵守すること。
- ④天災等による中止の決定は事業委員会で行い、連絡は事務局より行う。連絡のない場合は決行する。
- ⑤苫小牧地区の代表枠は2とし、代表チームには全道大会への参加を義務づける。
- ⑥監督またはベンチ役員が判定に対して異議を示し、審判から注意を受けた後に、再度異議を示した際は、主審の判断により退席処分とし、それ以降ベンチからのコーチングは不可とする。